

若手フェスティバル2016

テニュアトラック教員が指導する学生による研究発表

日時：平成29年1月19日(木)

12:30~15:00

場所：筑波大学総合研究棟D棟115会議室

講演者とタイトル：

近藤瑞穂（浅野研）

“マウス精巢上体精子におけるPantophysinの発現特性と機能的役割 ”

谷 春菜（石川研）

“mtDNAに病原性突然変異を有する新規ミトコンドリア病モデルマウスの作出 ”

服部 暉（石賀研）

“*Sclerotinia minor*を用いたMicro-Tom EMS突然変異体由来抵抗性株の選抜とその評価”

小室貴弘（カーナハン研）

“Generalized Moonshine”

新村麻実（谷口研）

“水田水利用を考慮した流域水温モデルの構築”

相澤志穂（西村研）

“iPS細胞誘導におけるX染色体再活性化機構の定量的解析 ”

大野 博（松坂研）

“脳における脂肪酸伸長酵素Elovl6の役割 ”

渡辺黎也（横井研）

“ゲンゴロウ類の保全に何をすべきか ―生態と生息環境から俯瞰する― ”

名田勝貴（王研）

“トマトの腋芽抑制の遺伝機構解明 ”

交流会：18時～